

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-134080

(43) 公開日 平成10年(1998) 5月22日

(51) Int.Cl.⁹

G 0 6 F 17/30
13/00

識別記号

3 5 1

F I

G 0 6 F 15/403
13/00
15/40

3 4 0 A
3 5 1 G
3 1 0 F

審査請求 有 請求項の数 6 F D (全 9 頁)

(21) 出願番号

特願平8-305522

(22) 出願日

平成 8 年(1996) 11 月 1 日

(71) 出願人 596165969

今村 駿也

神奈川県横浜市磯子区洋光台 3 丁目 25 番 10 号

(72) 発明者 山口 かづ子

神奈川県秦野市南矢名 1197-3

(72) 発明者 松井 ルリ子

神奈川県横浜市南区大岡 3 丁目 27 番 36 号

(72) 発明者 江藤 マリ

山梨県中巨摩郡竜王町篠原 1340-7

(74) 代理人 弁理士 佐藤 英世 (外 1 名)

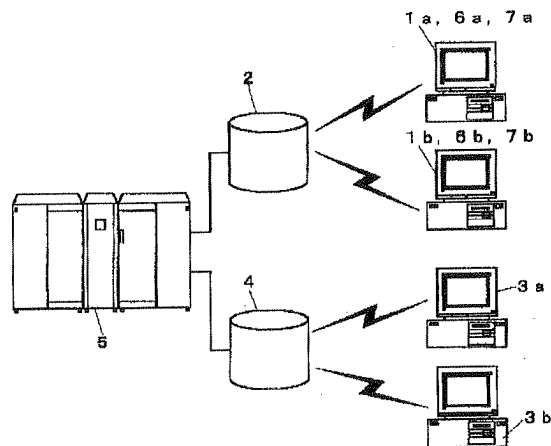
(54) 【発明の名称】 訴求対象別情報発信システム

(57) 【要約】

(修正有)

【課題】 欲しい情報を簡単に得ることができ、且つ情報の訴求対象となる不特定多数のユーザーに対し、情報を確実に伝える。

【解決手段】 情報発信主のリンク先と属性分類インデックスを登録する情報発信プロファイル登録手段 3 a、3 b と、その情報発信プロファイル記憶手段 4 と、属性分類インデックスの各属性とユーザープロファイルの各属性とのマッチングを行う検索手段 5 と、マッチした属性の属性分類インデックスを有する情報発信プロファイル中の少なくともコンテンツを情報発信プロファイル記憶手段から読み出すか、又はその属性分類インデックスに関係のあるコンテンツをリンク先から読み出す読出手段 6 a、6 b と、マッチした属性のあるユーザープロファイルの登録ユーザーに対し、読み出されたコンテンツを含む情報の情報提示手段 7 a、7 b とを有する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ユーザーの嗜好的属性と非嗜好的属性を登録するユーザープロフィール登録手段と、

これらのユーザープロフィールを記憶するユーザープロフィール記憶手段と、

少なくとも情報発信主及びコンテンツを登録し、且つそのコンテンツの訴求対象を上記属性別に分類した場合に少なくともその属性の一つを有する属性分類インデックスを合わせて登録するか、又は情報発信主のリンク先と上記属性分類インデックスを合わせて登録する情報発信

プロフィール登録手段と、

これらの情報発信プロフィールを記憶する情報発信プロフィール記憶手段と、

該情報発信プロフィール記憶手段に記憶された属性分類インデックスの各属性と前記ユーザープロフィール記憶手段に記憶されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行う検索手段と、

該検索手段による検索でマッチした属性の属性分類インデックスを有する情報発信プロフィール中の少なくともコンテンツを上記情報発信プロフィール記憶手段から読み出すか、又はマッチした属性の属性分類インデックスに関係のあるコンテンツをリンク先から読み出す読出手段と、

前記検索手段による検索の結果マッチした属性のあるユーザープロフィールの登録ユーザーに対し、前記読出手段により読み出されたコンテンツを含む情報を提示する情報提示手段とを有することを特徴とする訴求対象別情報発信システム。

【請求項 2】 請求項 1 記載の訴求対象別情報発信システムにおいて、前記ユーザープロフィール登録手段とユーザープロフィール記憶手段とのユーザープロフィールデータの受け渡し、前記情報発信プロフィール登録手段と情報発信プロフィール記憶手段との情報発信プロフィールデータの受け渡し、及び／又は情報発信プロフィール記憶手段と読出手段とのコンテンツを含む情報データ又はアドレス或いはリンク先データの受け渡しを、有線通信乃至無線通信で行うことを特徴とする請求項 1 記載の訴求対象別情報発信システム。

【請求項 3】 請求項 1 乃至 2 記載の訴求対象別情報発信システムにおいて、前記情報発信プロフィール記憶手段にバッファを備えて、該バッファに、コンテンツを含む情報自身を格納するか或いは情報発信プロフィール記憶手段における該情報の記憶アドレスを格納するか又は該コンテンツのリンク先を格納しておき、ユーザー側の前記読出手段から該情報発信プロフィール記憶手段にアクセスがあった場合に、該コンテンツを含む情報データ或いはアドレス又はリンク先データを読出手段に送ることを特徴とする請求項 1 乃至 2 記載の訴求対象別情報発信システム。

【請求項 4】 請求項 1 乃至 3 記載の訴求対象別情報発

信システムにおいて、前記ユーザープロフィール登録手段によりユーザープロフィールの更新があった場合に、ユーザープロフィール記憶手段に記憶された該当するユーザープロフィールの更新を行い、再度前記検索手段の検索によって、情報発信プロフィール記憶手段に記憶された属性分類インデックスの各属性と更新されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行うことを特徴とする請求項 1 乃至 3 記載の訴求対象別情報発信システム。

【請求項 5】 請求項 1 乃至 4 記載の訴求対象別情報発信システムにおいて、前記情報発信プロフィール登録手段により情報発信プロフィールの更新があった場合に、情報発信プロフィール記憶手段に記憶された該当する情報発信プロフィールの更新を行い、再度前記検索手段の検索によって、更新された情報発信プロフィール中の属性分類インデックスの各属性と前記ユーザープロフィール記憶手段に記憶されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行うことを特徴とする請求項 1 乃至 4 記載の訴求対象別情報発信システム。

【請求項 6】 請求項 1 乃至 5 記載の訴求対象別情報発信システムにおいて、前記情報提示手段によるコンテンツを含む情報の提示を行う場合に、該情報提示手段中に、ユーザープロフィール中のユーザー属性に応じたユーザー属性分類インデックスが備えられ、且つ該ユーザー属性分類インデックス毎に表示ウィンドウが設けられると共に、各表示ウィンドウには階層メニューが設定されていて、該階層メニューの下位で、属性毎のコンテンツを含む情報を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 5 記載の訴求対象別情報発信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業状の利用分野】本発明は、インターネットやパソコン通信、大規模 LAN、或いは無線通信・無線放送等の媒体を利用した広告などの情報発信を行う場合に、効果的な情報発信をすることができる訴求対象別情報発信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年新たな通信・放送技術を使った情報インフラストラクチャの拡充・進展により、これらの通信媒体を利用した広告などの情報発信が行われるようになった。特にインターネットによる通信・放送では、その通信・放送網が世界中に拡充されていて、世界中の不特定・多数の人を対象にでき、また情報の発信も容易にできるため、これまでになかった画期的・効果的な情報発信が望めるという優れた特性を有している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記インターネットを利用した情報発信では、ワールドワイドウェブ（以下 WWW という）上のサーバーに、情報発信主のサイトを設定し、他のサイトに多数のリンクを張って、リンクを

たどってくるユーザーに情報を提供するか、サーチエンジン上に、自己のサイトの登録をしておき、該サーチエンジンによる検索情報に表示されるリンクをたどって情報発信主のサイトに移動してくるユーザーに、情報を提供するなどの方法で行われている。

【0004】上記方法による場合、ユーザーは真に欲しい情報にたどり着く前に、かなりの時間を要し、最近のようにホームページの激増している状況では、サーチエンジンによる場合でも、必要な情報にたどり着くのは困難である。

【0005】情報発信主としても、その情報の訴求対象となるユーザーには、広く且つ確実に伝える必要があるが、実際には、E-Mailやメーリングリストなどのような対象とする人が最初から特定された伝達方法しかなく、広告などの情報発信を行おうとする場合、不特定多数人を相手にできないため、その効果は極めて限定されたものにしかならない。また仮に不特定多数人に伝達できたとしても、逆に興味のないユーザーに対しても情報発信されてしまうため、却って逆効果となる。

【0006】以上のことは、通信・放送網が世界中に張り巡らされたインターネットについて、特に言えることであるが、パソコン通信や大規模LANの場合でも、ユーザーが欲しい情報にたどり着くまでに、かなりの労力を要することが多く、同様な問題を生じている。

【0007】本発明は従来技術の以上のような問題に鑑み創案されたもので、欲しい情報をユーザーが簡単に得ることができ、且つ情報発信主としても、情報の訴求対象となる不特定多数のユーザーに対して、該情報を確実に伝えることができる情報発信システムを提供せんとするものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】そのため本発明は、伝えようとする情報の訴求対象となるユーザーに対してのみ、情報発信が行える情報発信システムを提案するもので、具体的構成としては、ユーザーの嗜好的属性（例えば車が趣味であるとか、カヌーがしたいとか、猫が欲しいとか）と非嗜好的属性（例えばユーザーの年齢、性別、家族構成、住所、持ち家か借家か、年収）を登録するユーザープロフィール登録手段と、これらのユーザープロフィールを記憶するユーザープロフィール記憶手段と、少なくとも情報発信主及びコンテンツ（発信したい情報の内容、例えば広告の対象となる車の映像・スペックなど）を登録し、且つそのコンテンツの訴求対象を上記属性別に分類した場合に少なくともその属性の一つを有する属性分類インデックス（例えば車というインデックス）を合わせて登録するか、又は情報発信主のリンク先と上記属性分類インデックスを合わせて登録する情報発信プロフィール登録手段と、これらの情報発信プロフィールを記憶する情報発信プロフィール記憶手段と、該情報発信プロフィール記憶手段に記憶された属性分類イン

デックスの各属性と前記ユーザープロフィール記憶手段に記憶されたユーザープロフィールの各属性とのマッチング（このマッチングには、或る属性を含まないとする排他論理による検索の場合も含む）を行う検索手段と、該検索手段による検索でマッチした属性の属性分類インデックスを有する情報発信プロフィール中の少なくともコンテンツを上記情報発信プロフィール記憶手段から読み出すか、又はマッチした属性の属性分類インデックスに関係のあるコンテンツをリンク先から読み出す読出手段と、前記検索手段による検索の結果マッチした属性のあるユーザープロフィールの登録ユーザーに対し、前記読出手段により読み出されたコンテンツを含む情報を提示する情報提示手段とを有することを基本的特徴としている。

【0009】上記構成では、ユーザー側が上記ユーザープロフィール登録手段を使って、自分のユーザープロフィールを前記ユーザープロフィール記憶手段に記憶させておき、また情報発信主側が上記情報発信プロフィール登録手段を使って、自分の情報発信プロフィールを前記情報発信プロフィール記憶手段に記憶させておく。そして、前記検索手段が両プロフィールの各属性のマッチングを行って、マッチした属性がある場合に、前記読出手段がマッチした属性の属性分類インデックスを有する情報発信プロフィール中の少なくともコンテンツを上記情報発信プロフィール記憶手段から読み出すか、又はマッチした属性の属性分類インデックスに関係のあるコンテンツをリンク先から読み出す。そうしてマッチした属性のあるユーザープロフィールの登録ユーザーに対し、読み出されたコンテンツを含む情報を前記情報提示手段により提示する。それによって、情報発信主としては、伝えようとする情報の訴求対象となる不特定多数のユーザーに対し、該情報を確実に伝えることができると共に、ユーザー側としても、自分の嗜好にあった情報や非嗜好的属性にマッチした情報（例えば自分が住んでいる所に近いレストランの情報）などを、簡単且つ短時間のうちに得ることができるようになる。

【0010】またユーザープロフィール登録手段や情報発信プロフィール登録手段が、ユーザープロフィール記憶手段や情報発信プロフィール記憶手段と地理的に離れて設置されていたり、更には情報発信プロフィール記憶手段が、読出手段と地理的に離れて設置されている場合でも、上記構成が利用されることが考えられるため、前記ユーザープロフィール登録手段とユーザープロフィール記憶手段とのユーザープロフィールデータの受け渡し、前記情報発信プロフィール登録手段と情報発信プロフィール記憶手段との情報発信プロフィールデータの受け渡し、及び／又は情報発信プロフィール記憶手段と読出手段とのコンテンツを含む情報データ又はアドレス或いはリンク先データの受け渡しを、有線通信乃至無線通信で行うようにしても良い。

【0011】更に上記構成は、ユーザーが自由な時間に情報提示手段にアクセスして、情報の提示を受けられるようにするため、前記情報発信プロファイル記憶手段にバッファを備えて、該バッファに、コンテンツを含む情報自身を格納するか或いは情報発信プロファイル記憶手段における該情報の記憶アドレスを格納するか又は該コンテンツのリンク先を格納しておき、ユーザー側の前記読出手段から該情報発信プロファイル記憶手段にアクセスがあった場合に、該コンテンツを含む情報データ或いはアドレス又はリンク先データを読出手段に送るようにしても良い（アドレスが送られる場合は、読出手段はもう一度情報発信プロファイル記憶手段に対してコンテンツを含む情報データの送信を要求することになる。またリンク先データが送られる場合は、読出手段はそのリンクをたどって目的とするコンテンツを含む情報を該リンク先から読み出すことになる）。

【0012】加えてユーザーの嗜好が変化したり、非嗜好的属性の変更（例えば住所の変更）があった場合、ユーザーは自己のユーザープロフィールを変更することがある。同様に情報発信主側でも、発信しようとする情報のコンテンツが変わり、その訴求対象が変わったために、自己の情報発信プロファイルを変更することもある。そこで上記構成では、前記ユーザープロフィール登録手段によりユーザープロフィールの更新があった場合に、ユーザープロフィール記憶手段に記憶された該当するユーザープロフィールの更新を行い、再度前記検索手段の検索によって、情報発信プロファイル記憶手段に記憶された属性分類インデックスの各属性と更新されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行う構成とすることができる。同様に、前記情報発信プロファイル登録手段により情報発信プロファイルの更新があった場合に、情報発信プロファイル記憶手段に記憶された該当する情報発信プロファイルの更新を行い、再度前記検索手段の検索によって、更新された情報発信プロファイル中の属性分類インデックスの各属性と前記ユーザープロフィール記憶手段に記憶されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行う構成とすることもできる。

【0013】上記構成では、マッチした属性を多数有するユーザープロフィールの登録ユーザーには、前記情報提示手段で提示される情報が多量になることが想定されるため、該情報提示手段中に、ユーザープロフィール中のユーザー属性に応じたユーザー属性分類インデックスが備えられ、また該ユーザー属性分類インデックス毎に表示ウィンドウが設けられると共に、各表示ウィンドウには階層メニューが設定されていて、該階層メニューの下位で、属性毎のコンテンツを含む情報を表示する構成とし、ユーザーが、画面操作により欲しい情報のある階層に順次降りて行き、該情報を取得できるようにすることもできる。

【0014】

【発明の実施の形態】以下、本発明の訴求対象別情報発信システムの具体的実施形態につき説明する。図1乃至図6は、インターネット上で広告を行う場合に利用可能な本発明の一実施形態に係る情報発信システムの構成を示している。

【0015】図1に示されるように、本構成の情報発信システムは、ユーザー側の構成と、広告主側の構成と、これらの間に介在して必要なデータの入出力及び記憶、更には情報処理を行うサーバー構成とからなり、そのうちユーザー側の構成として、ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……と、サーバー構成として、ユーザープロフィール記憶手段2と、広告主側の構成として、広告プロファイル登録手段（情報発信プロファイル登録手段に相当）3a、3b、……と、同じくサーバー構成として、広告プロファイル記憶手段（情報発信プロファイル記憶手段に相当）4と、検索手段5と、ユーザー側の構成として、読出手段6a、6b、……と、情報提示手段7a、7b、……（本構成では上記ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……及び読出手段6a、6b、……を兼ねている）とを有している。

【0016】上記ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……は、インターネット上のクライアントとなるパソコンやワークステーションなどのハードウェアとその上で稼働するブラウザなどのソフトウェアで構成され、ユーザーは該パソコンなどを使って、図2に示すように、車が趣味であるとか、カヌーがしたいとか、猫が欲しいとかという嗜好的属性と、年齢、性別、家族構成、住所、持ち家が借家か、年収などというような非嗜好的属性を、ユーザープロフィールとして登録する。

【0017】上記ユーザープロフィール記憶手段2は、インターネット上のサーバーとなるメインフレームなどに備えられた大容量の外部記憶装置などの一部のハードウェアとその上で稼働するサーバー用ソフトウェアで構成され、各登録ユーザー毎にそのユーザープロフィールを記憶している。なお、前記ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……とユーザープロフィール記憶手段2とのユーザープロフィールデータの受け渡しは、図面に示すように、インターネットによる有線通信を介して行われる。

【0018】上記広告プロファイル登録手段3a、3b、……は、インターネット上のクライアントとなるパソコンやワークステーションなどのハードウェアとその上で稼働するブラウザなどのソフトウェアで構成され、広告主は該パソコンなどを使って、図3に示すように、インターネット上の別のサーバーに設けられたサイト（ホームページ）に登録されている広告主データ及び広告の内容となる車の映像・スペックなどのコンテンツに関するリンク先と、そのコンテンツの訴求対象を上記属性別に分類した場合にその属性である「車」や、「年収

500万円～800万円」というインデックスを、広告プロフィールとして登録する。

【0019】上記広告プロフィール記憶手段4は、インターネット上のサーバーとなる上記と同じメインフレームなどに備えられた大容量の外部記憶装置などの一部のハードウェアとその上で稼働するサーバー用ソフトウェアで構成され、各登録広告主毎にその広告プロフィールを記憶している。なお、前記広告プロフィール登録手段3a、3b、……と広告プロフィール記憶手段4との広告プロフィールデータの受け渡しは、同じく、インターネットによる有線通信を介して行われる。

【0020】上記検索手段5は、インターネット上のサーバーとなる上記のメインフレームなどで構成され、その演算処理により、図4に示すように、前記広告プロフィール記憶手段4に記憶された属性分類インデックスの各属性（「車」や「年収500万円～800万円」などの属性）と前記ユーザープロフィール記憶手段2に記憶されたユーザープロフィールの各属性（車が趣味であるとか、カヌーがしたいとか、猫が欲しいとかという嗜好的属性と、年齢・38歳、性別・男性、家族構成・配偶者と長女、住所・神奈川県、借家、年収・750万円などというようなその他の属性）とのマッチング（このマッチングには、或る属性を含まないとする排他論理による検索の場合も含む）を行う。本構成の場合、ユーザーAのユーザープロフィールの属性と、広告主Iの広告プロフィールの属性とがマッチしていることが、その検索で明らかとなった。

【0021】上記読出手段6a、6b、……は、後述する情報提示手段7a、7b、……と一緒に構成中に設けられており（従って上記ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……の構成とも一緒である）、パソコンやワークステーションなどのハードウェアとその上で稼働するブラウザなどのソフトウェアで構成され、前記検索手段5による検索でマッチした属性の属性分類インデックスを有する広告プロフィール中から、該当するコンテンツが掲載された別のサーバー上のホームページのリンク先を上記広告プロフィール記憶手段4から読み出す。即ちユーザーにより後述する情報提示手段7a、7b、……を通じて該読出手段6a、6b、……にアクセスがあり、更にそれから広告プロフィール記憶手段4にアクセスがあった場合に、上記リンク先データを読み出すのである。その後該リンクをたどってリンク先のホームページから該当するコンテンツ及び広告主データの読み出しを行い、これらのデータを情報提示手段7a、7b、……に送る。なお、該読出手段6a、6b、……と前記広告プロフィール記憶手段4とのリンク先データなどの受け渡しは、同じく、インターネットによる有線通信を介して行われる。

【0022】上記情報提示手段7a、7b、……は、上述のように、上記ユーザープロフィール登録手段1a、

1b、……及び読出手段6a、6b、……の構成と兼ねられており、前記検索手段5による検索の結果マッチした属性のあるユーザープロフィールの登録ユーザーに対し、前記読出手段6a、6b、……により読み出されたコンテンツ及び広告主データを、画面などを介して提示する。本構成では、上述のように、ユーザーAのユーザープロフィールの属性と、広告主Iの広告プロフィールの属性とがマッチしているため、ユーザーAの情報提示手段7aであるパソコンやワークステーションなどの画面上に、広告主Iの車に関する広告コンテンツが提示されている。

【0023】図5は、上記訴求対象別広告システム構成における処理フローを示すフローチャートである。同構成では、ユーザークライアント側で、ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……により各ユーザーが自己のユーザープロフィールの登録を行っているかが判断され（S1）、更にサーバー側で、登録を行っているユーザーのユーザープロフィールがユーザープロフィール記憶手段2に記憶されているかが判断される（S2）。他方、広告主クライアント側において、広告プロフィール登録手段3a、3b、……により各広告主が自己の広告プロフィールの登録を行っているかが判断され（S3）、更にサーバー側で、登録を行っている広告主の広告プロフィールが広告プロフィール記憶手段4に記憶されているかが判断される（S4）。次にサーバー側の検索手段5において、両記憶手段2及び4に記憶された両プロフィールのマッチング処理が行われる（S5）。ユーザーにより情報提示手段7a、7b、……から該読出手段6a、6b、……にアクセスがあったか否か（S6）が判断され、アクセスがあった場合に、更に前記検索処理でマッチした属性があるか否かが判断される（S7）。マッチした属性がある場合は、前記読出手段6a、6b、……は、広告プロフィール記憶手段4に記憶されたリンク先データを読み出す（S8）。該リンク先データからリンクをたどって該当するコンテンツ及び広告主データを別のサーバーから読み出して、情報提示手段7a、7b、……に送り（S9）、該情報提示手段7a、7b、……のパソコンなどの画面上に、該コンテンツなどの情報の提供がなされる（S10）。

【0024】また、ユーザーの嗜好が変わったり、住所の変更があった場合などに、ユーザーは自己のユーザープロフィールを変更することがあるし、同様に広告主側でも、広告しようとするコンテンツの変更があり、その訴求対象が変わったために、自己の広告プロフィールを変更することもある。そこで本構成では、上記図面には示されていないが、前記ユーザープロフィール登録手段1a、1b、……によりユーザープロフィールの更新があった場合に、ユーザープロフィール記憶手段2に記憶された該当するユーザープロフィールの更新を行い、再度前記検索手段5の検索によって、広告プロフィール記憶

手段4に記憶された全広告プロファイル中の属性分類インデックスの各属性と更新されたユーザープロファイルの各属性とのマッチングを行う構成としている。同様に、前記広告プロファイル登録手段3a、3b、……により広告プロファイルの更新があった場合に、広告プロファイル記憶手段4に記憶された該当する広告プロファイルの更新を行い、再度前記検索手段5の検索によって、更新された広告プロファイル中の属性分類インデックスの各属性と前記ユーザープロファイル記憶手段2に記憶された全ユーザープロファイルの各属性とのマッチングを行う構成としている。

【0025】上記検索手段5の検索によるマッチングで、マッチした属性が多数有るユーザープロファイルの登録ユーザーには、前記情報提示手段7a、7b、……の画面上に提示されるコンテンツが多量になることが想定される。そのため、本構成では、図6に示すように、該情報提示手段7a、7b、……中に、ユーザープロファイル中のユーザー属性に応じたユーザー属性分類インデックス（衣、食、住、働、遊、知、好、車、フライ、園芸、旅、猫、カヌー、温泉、野鳥、インド）が備えられ、且つ該ユーザー属性分類インデックス毎に表示ウィンドウ70が設けられると共に、各表示ウィンドウ70には階層メニュー（上記図面には階層上位概念として広告主であるTOMITA、HANDA、NISSINなどが表示されている）が設定されていて、該階層メニューの下位で、属性毎のコンテンツ（具体的な広告の内容である車種「MARK X」の映像及びスペック）が表示される構成となっている。それによってユーザーが、画面操作により欲しい情報のある階層に順次降りて行き、該情報を取得

30 できることになる。なお、上記図面で、VPとは、ユーザーが画面で具体的なコンテンツを見た場合に、各ユーザーに与えられる懸賞ポイントであり、与えられるポイントは、この画面に表示されたポイント値である。このポイントが次第に加算され、貯まった額に応じて、懸賞金や景品が貰えるようになっており、販促用に使用されている。

【0026】上記構成では、ユーザーA、B、……側が上記ユーザープロファイル登録手段1a、1b、……を使って、自分のユーザープロファイルを前記ユーザープロファイル記憶手段2に記憶させておき、また広告主側が上記広告プロファイル登録手段3a、3b、……を使って、自分の広告プロファイルを前記広告プロファイル記憶手段4に記憶させておく。そして、前記検索手段5が両プロファイルの各属性のマッチングを行って、マッチした属性（例えばユーザーAのユーザープロファイルの属性と広告主Iの広告プロファイルの属性）がある場合に、前記読出手段6a、6b、……が、マッチした属性の属性分類インデックスを有する広告プロファイル中にあるリンク先データから、そのリンクをたどって行き

告主Iのホームページ）に掲載されたコンテンツ及び広告主データを読み出す。そしてマッチした属性のあるユーザープロファイルの登録ユーザーAに対し、前記情報提示手段7aにより画面上に該コンテンツ及び広告主データを表示する。それによって、広告主としては、広告しようとするコンテンツの訴求対象となる不特定多数のユーザーに対し、意図する広告をうてるようになり、ユーザー側としても、自分の嗜好にあった情報（例えば車の情報）や他の情報（例えば自分が住んでいる所に近い温泉の情報）などが、ユーザープロファイルの登録作業以外の他のアクションをせずに、得ることができるようになる。

【0027】上記構成は、本発明の情報発信システムを広告に用いた場合の構成を示したものであるが、このような場合に限定されず、文献情報、求人情報、株価情報、金融情報、保険情報、イベント情報、その他広く情報の送り手と受け手とが双方ある場合に適用できることは言うまでもない。またユーザーが頻繁に見に行くホームページのサイト情報をサーバー側で自動的にカウントし、その頻度に応じて適当な広告を該ユーザーに流すという方法も広告の有効な方法として考えられるが、ユーザーが知らない間に該ユーザーの性向が察知され、その情報を他人である広告主に知らせて勝手に使用された場合は、プライバシーの侵害に準ずるものであり、望ましいものではない。しかし当該情報発信システムでは、ユーザーは能動的に自分の嗜好等を登録しており、その情報さえ他に漏れなければ、プライバシーの侵害はなく、広告などに有効な方法といえる。

【0028】

30 【発明の効果】以上詳述した本発明の構成によれば、情報発信主としては、情報の訴求対象となる不特定のユーザーにのみ、伝えようとする情報を確実に伝えることができると共に、ユーザー側としても、自分の嗜好にあった情報やその他自己の属性に当てはまる情報などを、簡単且つ短時間のうちに得ることができるようになる。従って、インターネットやパソコン通信、大規模LAN、或いは無線通信・無線放送等の媒体を利用した情報発信を行う場合に、効果的な情報発信が可能になる。また前記ユーザープロファイル登録手段とユーザープロファイル記憶手段とのユーザープロファイルデータの受け渡し、前記情報発信プロファイル登録手段と情報発信プロファイル記憶手段との情報発信プロファイルデータの受け渡し、及び／又は情報発信プロファイル記憶手段と読出手段とのコンテンツを含む情報データ又はアドレス或いはリンク先データの受け渡しを、有線通信乃至無線通信で行うようにすれば、ユーザープロファイル登録手段や情報発信プロファイル登録手段が、ユーザープロファイル記憶手段や情報発信プロファイル記憶手段と地理的に離れて設置されていたり、更には情報発信プロファイル記憶手段が、読出手段と地理的に離れて設置されてい

る場合でも、上記構成が利用できることになる。更に前記情報発信プロファイル記憶手段にバッファを備えて、該バッファに、コンテンツを含む情報自身を格納するか或いは情報発信プロファイル記憶手段における該情報の記憶アドレスを格納するか又は該コンテンツのリンク先を格納しておき、ユーザー側の前記読出手段から該情報発信プロファイル記憶手段にアクセスがあった場合に、該コンテンツを含む情報データ或いはアドレス又はリンク先データを読出手段に送るような構成とすれば、ユーザーが自由な時間に情報提示手段にアクセスして、情報の提示を受けられるようになる。加えて前記ユーザープロフィール登録手段によりユーザープロフィールの更新があり、その場合に、ユーザープロフィール記憶手段に記憶された該当するユーザープロフィールの更新を行い、再度前記検索手段の検索によって、情報発信プロファイル記憶手段に記憶された属性分類インデックスの各属性と更新されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行う構成とすることで、或いは前記情報発信プロファイル登録手段により情報発信プロファイルの更新があり、その場合に、情報発信プロファイル記憶手段に記憶された該当する情報発信プロファイルの更新を行い、再度前記検索手段の検索によって、更新された情報発信プロファイル中の属性分類インデックスの各属性と前記ユーザープロフィール記憶手段に記憶されたユーザープロフィールの各属性とのマッチングを行う構成とすることにより、ユーザーの嗜好が変化したり、その他の属性の変更があった場合、或いは情報発信主側で、発信しようとする情報のコンテンツが変わり、その訴求対象が変わった場合であっても、本情報発信システムの利用が可能となる。また該情報提示手段中に、ユーザープロフィール中のユーザー属性に応じたユーザー属性分類インデックスが備えられ、且つ該ユーザー属性分類インデ

* ユニクス毎に表示ウィンドウが設けられると共に、各表示ウィンドウには階層メニューが設定されていて、該階層メニューの下位で、属性毎のコンテンツを含む情報を表示できる構成とすれば、マッチした属性を多数有するユーザープロフィールの登録ユーザーに対しても、前記情報提示手段において多量の情報の提示が可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 インターネット上で広告を行う場合に利用可能な本発明の一実施形態に係る情報発信システムの構成を示す機能ブロック図である。

【図2】 上記システムにおけるユーザープロフィール登録手段とユーザープロフィール記憶手段との間のデータエントリ構成を示す説明図である。

【図3】 上記システムにおける広告プロファイル登録手段と広告プロファイル記憶手段との間のデータエントリ構成を示す説明図である。

【図4】 上記システムにおけるユーザープロフィール記憶手段と検索手段、読出手段、及び情報提示手段との間のデータエントリ構成を示す説明図である。

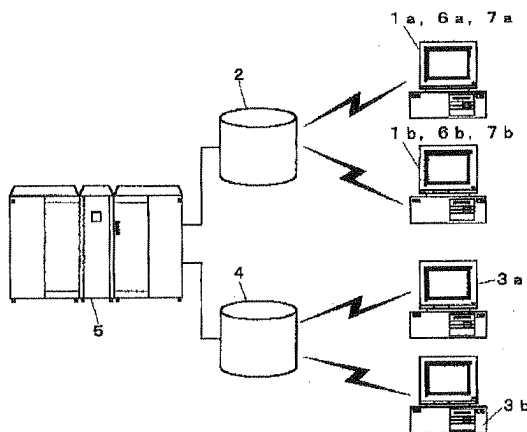
【図5】 上記訴求対象別広告システム構成における処理フローを示すフローチャートである。

【図6】 情報提示手段中の画面表示構成を示す説明図である。

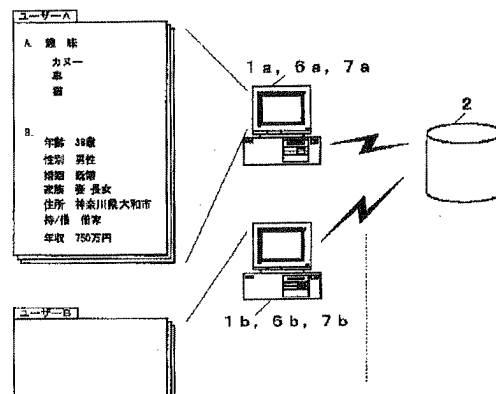
【符号の説明】

1 a、1 b	ユーザープロフィール登録手段
2	ユーザープロフィール記憶手段
3 a、3 b	広告プロファイル登録手段
4	広告プロファイル記憶手段
5	検索手段
6 a、6 b	読出手段
7 a、7 b	情報提示手段

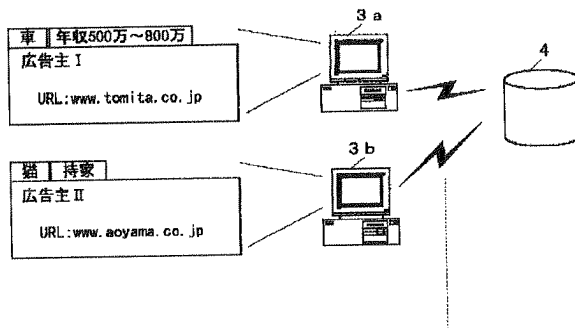
【図1】



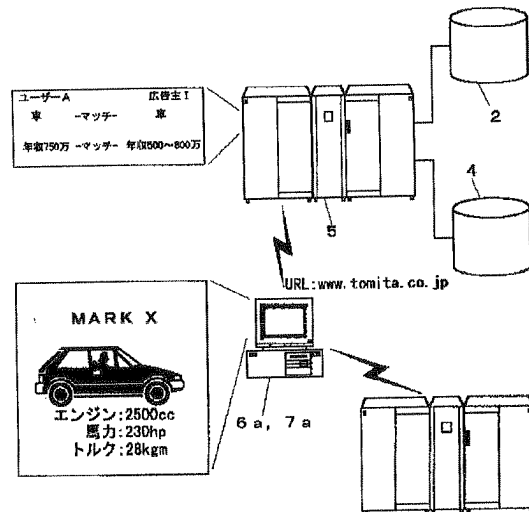
【図2】



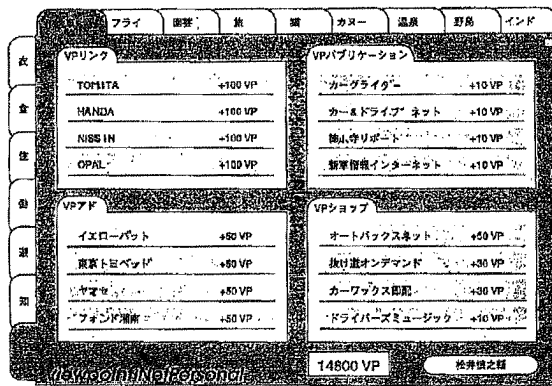
【図3】



【図4】



【図6】



【図5】

